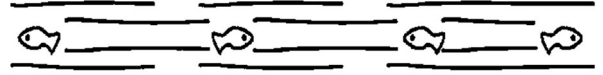
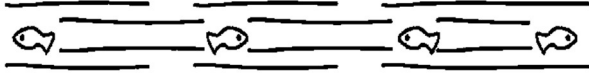


8月 ばなな組だより



末長こぐま保育園 ばなな組

太陽がさんさんと輝き、蒸し暑い季節になりました。汗をかきながらも毎日元気に遊んでいる子ども達。保育園では熱中症に気を付けながら、水遊びや室内活動を楽しめるようにしています。



一緒に繋ごう♪

お友だちと手を繋いで遊ぶことを楽しむ姿が増えました。「てをつなごう〜♪」と保育者が歌い始めると集まってくる子ども達。「〇〇ちゃんと〇〇くん、繋いでね」と伝えると、ぎこちない動きでありながらも繋ごうとし、時には6名ほどで輪になります。歌に合わせて腕を振ったりしゃがんだりして保育者と一緒に手繋ぎあそびを楽しんでいます。また、子どもだけで手を繋ぎながら「しゅっしゅっ、ぽっぽ〜！」と汽車になってホールを歩き回る姿も見られます。

大人と子どもだけでなく、子ども同士でも手を繋ぎながら動けるようになったことに成長を感じます。

ぼくの、わたしの、きんぎょ!

絵本「きんぎょがにげた」を読むと「ここだよ〜！」と得意気に教えてくれます。先日はこの絵本にちなんだ製作を楽しみました。デュプロブロックをスタンプにすると、画用紙に小さな丸い模様がつかうのが面白くて何度もポンポンと押していました。金魚にシールで目を貼ると、その子によって様々な表情の可愛い金魚のできあがり。



子ども達も自分の金魚が飾られて嬉しそうに指差していました。また、お友だちの金魚と見比べて楽しむ子もいました。今後も子ども達の好きな絵本を題材にして製作を楽しんでいきたいと思います。



体操たのしいな

音楽に合わせて体を動かすことも大好きな子ども達。ペンギンやゴリラなどが登場する「できるかな」の曲では、首を振ったり胸を叩いたりして動物になりきって踊っています。

初めての曲を流すと、子ども達は立ち止まって保育者の動きをじっと見つめます。それから少しずつ体を揺らし手足を動かし始めて、大人の動きの真似をすることを楽しんでいます。「体を動かすこと」「大人の真似をすること」が大好きなこの時期、これからも一緒に様々な体操を楽しんでいきます。

夏あそび

7月は、天候・体調不良のため水遊びの機会を多くとることができませんでした。お部屋でじっくり製作遊びをしたり米粉粘土や氷に触れてみたり、感触を楽しむ遊びを多く取り入れました。

絵の具に触ったあとは自分から水道の方へ行き手を洗おうとする姿や、シール貼りで出たゴミをゴミ箱へ捨てる姿があり、身の回りのことを自分でしようとする習慣がついてきていることを感じます。

8月は戸外での水遊びをたくさん行い、全身で水の感触を楽しめるようにしていきたいと思います。

